

聖隷訪問看護ステーションだより

10月号



秋風の候、皆様体調お変わりなくお過ごしでしょうか。

今年は例年以上にインフルエンザの流行が早いようです。9月中旬にはインフルエンザで学級閉鎖がありました。

インフルエンザ予防



インフルエンザの特徴

- ①突然38℃以上の高熱
- ②寒気や悪寒
- ③筋肉痛・関節痛
- ④食欲不振 など

インフルエンザ予防

- ①予防接種を受ける
- ②外出時マスク着用
- ③外出後手洗い・うがい
- ④湿度は50%以上を保つ

予防接種で確実に予防は出来ませんが、罹患しても脳炎などの重症化の予防になります。接種後2週間で効果が出始め5か月位効果が続きます。

認知症に対するステーションの取り組み
去る9月7日、みずたま介護ステーションと当ステーション合同で「認知症サポーター養成講座」を受けました。認知症を学び地域で支えあうために学ぶべきこと・取り組めることは何か考えさせられる研修となりました。

座学だけではなく、どんどん地域に溶け込み、活動に参加して参ります。

浦安市では様々な取り組みがなされています。

- ①認知症カフェ
 - ②認知症介護者交流会
 - ③認知症サポーター養成講座
 - ④徘徊高齢者見守り訓練
 - ⑤認知症フェアin浦安2017
- などなどがあります。



今月の職員紹介

看護師の横田里枝です。

早いものでステーション開設から1年半が経過しました。私が訪問看護師としてスタートしたのは、ステーションと同じです。まだまだ沢山の利用者様やスタッフの方々に助けをもらうことばかりですが、毎日笑顔で楽しく皆様のお宅を訪問しております。今後とも宜しくお願い致します。



当ステーションの素敵なお利用者様

80代女性、ご主人と二人暮らし。認知症の症状で攻撃的な言動もありますが、お薬の調整を行い、少しずつですが食事が増えてきました。笑顔も見られ、穏やかに話されるようになってきた変化には、ご主人の素晴らしい接し方がありました。（本人のペースにあわせ無理強いはいらない。）
「数ヶ月ぶりに近所のスーパーと一緒に歩いて行けた」
「夕方には車で市内をドライブしている」とご主人より伺いました。

ご本人からは、「私も教えてほしいわ」「今日も一緒に行く」「いい香りね」など優しい口調で話されるその表情は笑顔です。ご主人の溢れんばかりの愛情の賜物です。

